



表紙：アラスカ デナリ
6,194 m と富士山から
見た朝焼け（右上）
（提供：天野和明）

化学と工業 7

CHEMISTRY & CHEMICAL INDUSTRY

Vol.66-7 July 2013

C O N T E N T S



北海道京極町のふき
だし湧水（提供：鈴
木宏記）

527

巻頭言 分野横断ネットワーク
坂東昌子

531

論説 学会からの国家政策提言への期待
岡村直子

533

OVERVIEW 軽量・丈夫・快適
便利になった山道具

538

特集 化学遺産の第4回認定

明治初頭、我々の先人は全くのゼロから近代化学及び化学工業をつくり、国を豊かにするために筆舌に尽くせぬ努力を傾注した。この先人の努力と苦労を形のあるものとして残り、次代の人たちにその内実と価値を深く理解していただき、化学を通じて我が国将来の更なる発展の一助としたい。第4回化学遺産に認定された5件の背景を説明する。

〔担当：植村・上村〕

- 1 認定化学遺産 18 小川正孝のニッポニウム研究について
吉原賢二
- 2 認定化学遺産 19 女性化学者のさきがけ 黒田チカの天然色素研究関連資料
堀 勇治
- 3 認定化学遺産 20 フィッシャー・トロプシュ法による人造石油製造に関わる資料
古川 安
- 4 認定化学遺産 21 日本の近代化学工業創出の原点
——国産技術によるアンモニア合成（東工試法）の開発と企業化
亀山哲也
- 5 認定化学遺産 22 白御影石電解槽と巨大建屋 電解法塩素酸カリウムの始まり
——我が国最初の電解化学工業
田島慶三

553

私の自慢 極低温に冷却した気相包接錯体のレーザー分光
——ホスト-ゲスト錯体の包接機構の解明を目指して
江幡孝之

556

Gallery 化学産業の自主活動—レスポンシブル・ケア
吉原紀幸

565

飛翔する若手研究者

- 1 含トリフルオロメチル化合物の実用的合成法の開発
相川 光介
- 2 シリル基の置換基効果を活用した効率的分子変換法の開発
井川和宣
- 3 TiO₂ 光触媒の機能を最大限に引き出す反応環境の開発
井出裕介



登山用バーナー（提
供：新富士バーナー）

平成 25 年度化工誌編集委員会

委員長：上村大輔 理事：稲垣由夫

委員：蟹江澄志 / 中野幸司 / 石田玉青 / 松村和明 / 高橋亮治 / 鈴木健夫 / 正岡重行 / 武部洋子 / 中村 聡

幹事委員：土岐育子 / 多田啓司 / 長谷川哲也 / 山崎友紀 / 小林 恵 / 蒲池利章 / 小倉 賢

監修：植村 榮

★化工誌記事についてのお問合せ E-mail: kakoshi@chemistry.or.jp

デザイン (株) マツダオフィス

-
- 571 **支部だより**
震災復興に向けて—東北支部と仙台市科学館の連携事業 東北支部
科学分野における「女性の活躍」を目指して 東海支部
吹田市南部…通勤途中の史跡巡り 近畿支部
- 574 **部会だより**
九州支部の活動 コロイドおよび界面化学部会
- 575 **BCSJ 賞/CL**
- 576 **CCI サロン**
お役立ちサイト紹介 “夏だ! 休みだ! 化学で遊ぼう!!” Part 7 化学だいすきクラブ
- 577 **編集後記**
-
- 578 **会告**(次号予告)
- 579 **お知らせ**
行事一覧
講演会・講習会
研究発表会——発表募集
研究発表会——プログラム
-
- 605 **掲示板**
- 606 **求人・求職**
- 次頁 **広告索引・広告資料請求用紙 (ご活用下さい)**